

学校運営協議会 議事録

校名	府立園芸高等学校
校長名	神 絵 里 香

開催日時	令和6年2月21日(月) 15:30 ~ 17:00
開催場所	府立園芸高等学校 1階 会議室
出席者(委員)	中桐委員、大賀委員、磯和委員、石田委員、稲田委員、小南委員
出席者(学校)	神校長、今井教頭、太田首席、臼井首席、平尾首席(農場長) 湯谷フラワーファクトリ科長、落田環境緑化科長、小林バイオサイエンス科長 金沢普通科長、坂口教諭(フラワーファクトリ科)、藤浪教諭(バイオサイエンス科)
傍聴者	なし
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度 学校経営計画および学校評価 ・ 令和6年度 学校経営計画および学校評価 ・ 令和5年度各分掌等の取組目標・評価 ・ 令和5年度卒業生 進路状況 ・ 学校教育自己診断について ・ 授業アンケートについて
備考	

議題等(次第順)
<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度 学校経営計画および学校評価 2. 令和6年度 学校経営計画および学校評価 3. 令和5年度各分掌等の取組目標・評価 4. 令和5年度卒業生 進路状況 5. 学校教育自己診断について 6. 授業アンケートについて

協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>○ 保護者からの意見の提出状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教頭より、保護者からの意見書の提出状況について報告があった。保護者から意見書の提出はなかった。 <p>○ 学校経営計画および学校評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小南委員より、Web 会議の推進について肯定的な意見があった。 ・ 磯和委員より、インスタグラム等の若い世代に訴求するための情報発信を行うことは重要である、との助言があった。 ・ 大賀委員より、地域との連携についてどう進めていくかが重要である、との助言があった。 <p>○ 令和5年度各分掌等の取組目標・評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 磯和委員より、農作業中の安全の確保、特に年度初めの授業等で安全指導を実施するなどの取組みが大切である、との助言があった。 ・ 中桐委員より、安全のためには生徒自身に様々な経験を積ませることが大切であり、教員にはその見極めを行う能力が求められる、との指導があった。

- ・ 中桐委員より、各分掌等において具体的な自己評価がなされており、PDCAが有効に活用されている、との意見があった。
- 令和5年度卒業生の進路状況について
 - ・ 中桐委員より、大学の入試制度について大学教員の立場から様々なアドバイスがあった。
 - ・ 中桐委員より、就職も進学も非常に優秀な成果が出ている。生徒の幅広いニーズに対応しているということに自信を持って取り組んでもらいたい、との意見があった。
- 学校教育自己診断について
 - ・ 小南委員より、肯定感が上がっている項目が多数あり素晴らしい、今後は低い項目を上げていけるように頑張ってもらいたい、との意見があった。
 - ・ 中桐委員より、生徒が学校に対して前向きに評価していることは素晴らしい、この評価を生徒の募集につなげられるよう学校のメリットをアピールしていくことが重要である、との助言があった。
- 授業アンケートについて
 - ・ 中桐委員より、全体的に生徒の肯定感が増加傾向にあることがわかる、との意見があった。

次回の会議日程	
日時	令和6年6月
会場	府立園芸高等学校